明和会グループ総合情報誌

あけぼの

Akebono

2024年7月号
VOL.60

目次

1 新任医師の紹介
2 北広島病院診療科のご案内
3 みぶドームラッピング感謝状授与式
広島ドラゴンフライズバスケットボールクリニック
とよひら通所トレーニングマシン導入
ドッグセラピー in あけぼの
4 芸北小規模多機能ホーム「マスマート」オープン
寄附・寄贈
あとがき

北広島病院 新任医師紹介

4月1日より北広島病院で皮膚科の診療を開始された田中昭人先生にお話を伺いました

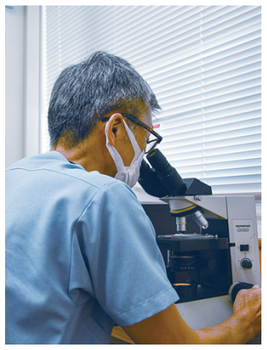
プロフィール

名前：田 中 昭 人（たなか あきと）
出身・育ち：鹿児島県
趣味：スポーツ観戦（特に野球）、読書、料理、旅行。
特技：どこでも寝る。
好きな色：赤
医学的に得意な分野等：アトピー性皮膚炎、かぶれ、虫ささされ、ニキビの診療、水虫の治療、ウイルス疾患、帯状疱疹、単純ヘルペスなど、皮膚の悪性腫瘍の診断。

小学4年生の時に左膝の手術を整形外科で受け大きくなったら整形外科の医師になろうと志しましたが何故か皮膚科医になりました。鹿児島大学医学部皮膚科でよく遊びよく食べてほどほど学び、鹿児島市内でクリニックを開業しました。今年の1月末で憧れの広島へ転居するため閉院、カープでピッチャーとして活躍していた鹿児島県出身の故鵜狩道夫選手に影響されカープファンとなり50年来、最期は広島に骨を埋めたいという熱い想いを胸に広島へ来ました。この4月から北広島病院でお世話になっています。

大学病院時代は皮膚悪性リンパ腫という病気を主に診療しておりました。開業医になってからは一般的な湿疹、皮膚炎、膠原病、ウイルス性疾患など様々な皮膚病を診ていました。帯状疱疹、にきび、酒さ、アトピー性皮膚炎の患者さんが多かったです。アトピー性皮膚炎の治療は一昔前と比べ塗り薬も増え、さらにバイオ製剤の注射による治療が可能になり（現在4製剤あります）、痒みに悩んでおられた患者さんの睡眠などの生活の質がかなり改善されてきていると思われます。アトピー性皮膚炎の注射薬は少々高額ですが、北広島病院でも積極的に使用したいと考えています。

「皮膚は内臓の鏡」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？内臓の異常があると皮膚に何らかの症状が出現し内臓の病気と関連する場合があります。例えば黄疸は肝臓の病気などで皮膚が黄色くなります。腎臓の悪い患者さんでは皮膚の色がやや悪くなったりします。（これは病気ではありませんが）野菜ジュースを毎日欠かさず飲んでいたり、冬にミカンを毎日たくさん食べていると手のひらなどの皮膚が黄色っぽくなったりします。皮膚の症状で内臓の病気や食生活がわかってしまうことがあるんですね。パッと見た目で大まかな診断のつく病気もありますがしっかり検査の必要なこともありますので気になることがありましたらご相談ください。



食品・日用品販売

「マスマート」オープン 24時間営業

今年の3月、芸北小規模多機能ホームの玄関横に24時間営業の自動販売機「マスマート」がオープンいたしました。

食品や日用品、調味料など取り扱っており、どなたでもご利用いただけるようになっております。今後もご要望にお応えできるよう品揃えも検討してまいります。

また、一息つける場所として現在、敷地内の芝生化・東屋の建設工事を行っております。近々完成予定ですので、お近くに来られた際はぜひお気軽にお立ち寄りください。

寄附寄贈

温かいお志をありがとうございます

（令和5年11月～令和6年5月受付分）

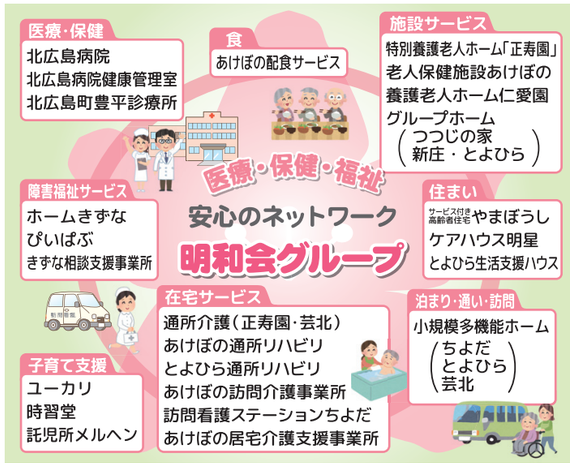
令和5年
11月 藤原 竜太 様
12月 中増 敏昭 様

令和6年
1月 山本 明芳 様
2月 松島 洋子 様
山本 文子 様
（連名でご寄付）
常田 節子 様
小田 成美 様
3月 岩田 郁子 様
勝龍寺 様
4月 山本 千里 様
瀬戸岡 幸義 様
木村 武子 様
中村 加代子 様
（連名でご寄付）
小川 信幸 様
5月 十川 満 様
田辺 立成 様

あとがき

ジメジメとした季節になりましたね。私は自他ともに認める雨女なのですが、そんな私が、最近憂鬱な雨を楽しむために、綺麗な柄の入った傘を買いました。少しだけ、今までよりも雨の日が楽しい気分になります。さて、夏の気配がジリジリと近づいて参りましたね。次は、熱中症と日焼け対策のために、素敵な日傘を買おうと思います。皆様もくれぐれも熱中症にはお気をつけてお過ごしください。

広報委員会　小笹



ホームページ　Facebook　Instagram

明和会グループ総合情報誌
2024年7月号 VOL.60 あけぼの

2024年7月10日　発行　明和会グループ 広報委員会
〒731-1515　広島県山県郡北広島町壬生 433 番地 4